「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導案（略案）例

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①学年・組 | | ②職名・授業者氏名 | | ③教科 | ④ペアでの  話合い活動 | ⑤グループでの  話合い活動 |
| ５年１組 | | 教諭・日田　太郎 | | 国語 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
| ⑥単元名(題材名) | | 優れた表現に着目して読み、物語の魅力をまとめよう　『大造じいさんとがん』 | | | | |
| ⑦本時のねらい | | 情景描写が読み手に与える効果について、  人物の心情を想像したり情景描写がない場合と比較したりすることによって、  想像した人物像や全体像と関わらせながら自分の考えを明らかにできるようにする。 | | | | |
| ⑧本時の評価規準 | | 【思考・判断・表現Ｃエ】想像した人物像や全体像と関わらせながら、情景描写が読み手に与える効果について自分の考えを明らかにしている。〔ノート〕 | | | | |
| ⑨  展開 | めあて | 優れた表現に着目して読み、物語の魅力を見つけよう | | | | |
|  | 課　題 | 情景描写には、どのような効果があるのだろうか。 | | | |
| 手立て | 「Ｃ:努力を要する」状況の児童への手立て  ・心情を想像しやすい会話文や行動描写を手がかりにして、情景描写に表れている心情を想像させる。 | | | |
| 「特別な支援等の配慮を要する」児童への手立て  ・自分の立場以外の視点で他者の感情を理解することが苦手な児童に対して、気持ちの移り変わりを想像しやすい文章中のキーワードを示す。 | | | |
| まとめ | ・情景描写を用いることで、人物や場面の様子がありありと目に浮かぶように読み手に想像させることができる。また、直接表現されていない大造じいさんの内面にある深い心情を、想像を広げながら読ませる効果がある。 | | | |
| 振り返り | ・表現に着目して読むと、作者の意図や工夫がわかり、より一層作品を楽しむことができる。 | | | | |
| 板書計画  めあて  すぐれた表現に着目して読み、物語の  みりょくを見つけよう  課題  情景びょうしゃには、どのような効果が  あるのだろうか。  「あかつきの光が、～」  　　→　大造じいさんの自信  「東の空が真っ赤にもえて、～」  　　→　残雪への闘志  「らんまんとさいたすももの花が、～」  　　→　晴れ晴れとした気持ち  　　・  　　・  　　・  　　・  　　・  　　・  　　・  表情や景色が目に浮かぶ  まとめ  ・情景びょうしゃを用いることで、人物  直接表現するよりも想像が広がる  や場面の様子が目に浮かぶように読み  手に想像させることができる。  ・直接表現されていない大造じいさんの  深い心の中を、想像を広げながら読ませ  る効果がある。  ふり返り  ・表現に着目して読むと、作者の意図や  　工夫がわかり、よりいっそう作品を  楽しむことができる。 | | | | | | |